



ホンダ クロスロード

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0460/0461

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



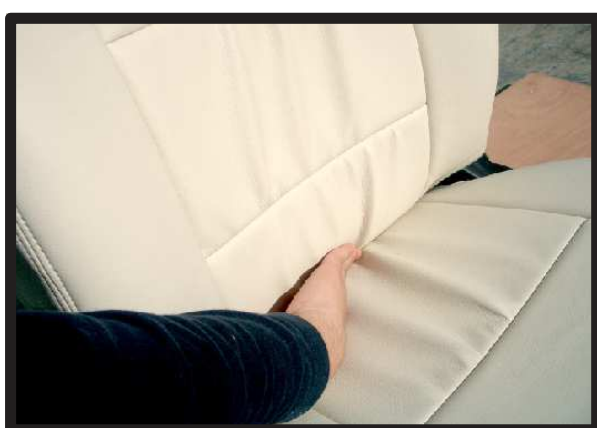
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面

*写真のカバーは見本の為、実際の商品と仕様が異なる場合があります



①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



④入れ込んだ生地を背面から引き出します。



②シートのラインからずれないようにカバーをかぶせます。



⑤カバー側面の生地をシートのプラスチック部分に入れ込みます。



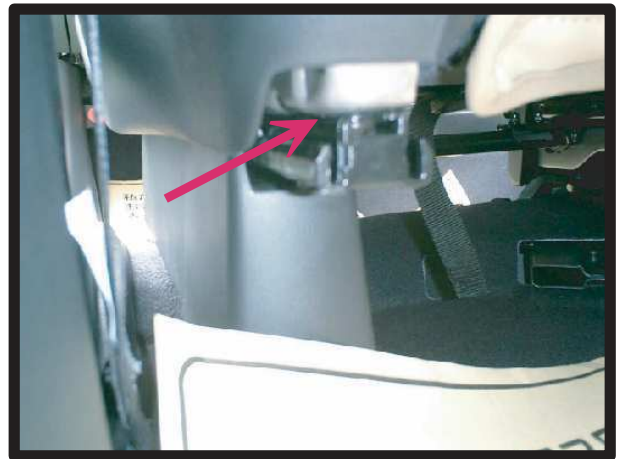
③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行なって下さい。



⑥座面外側のヒモは座面と背もたれの隙間に入れ込み、背面から取り出します。



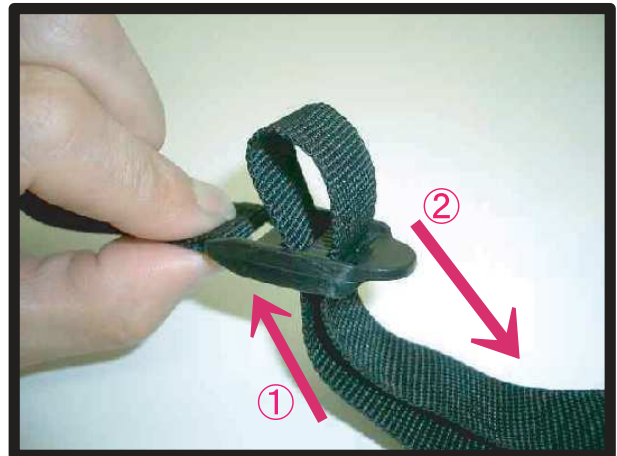
⑦座面内側のヒモはシートを後ろにスライドさせた状態で、シートベルトの留め具が出ている隙間に入れ込みます。背面から出てきたヒモを取り出します。



⑩シートのスライドに影響してくるヒモは写真→の上を通します。通す位置が違くとシートスライド時にヒモ自体が切れる恐れがありますのでご注意ください。



⑧片方のヒモで写真のように輪を作ります。



⑪カバー前後にあるベルトを固定します。ベルトは写真の①から②の順に通し、②で通したベルトを引っ張る事で締まります。カバーの前後を締め込み固定します。



⑨もう片方のヒモをその輪に通して引きます。カバーの下回りを絞り込み結び留めます。強くヒモを引き過ぎるとヒモ自体が切れる恐れがありますのでご



⑫ラインを整えて1列目座面の完成です。助手席側も同様の取り付け方法で行います。

1 列目背もたれ



①カバーを半分ほど裏返してシート
のラインに合わせかぶせます。



④生地伸びを利用して台座を出しま
す。



②ラインがずれないように左右均等に
引き下げます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入
れ込みます。



③ヘッドレストの台座を加工穴から出
します。台座の端に生地を入れ込み
ます。この際ヘッドレストを外すボ
タンの付いている方から行なって下
さい。



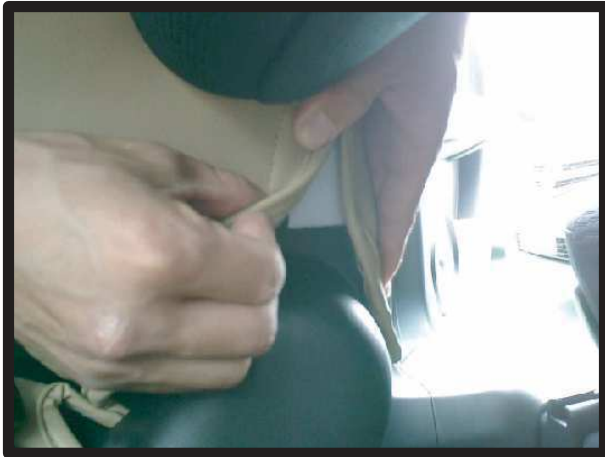
⑥入れ込んだ生地を背面から引き出
します。



⑦①～③の順番にカバーをなで下ろして、シートに密着させるようにシワをなくしていきます。



⑩ラインを整えて1列目背もたれの完成です。
助手席側はアームレスト部分で異なる場合がありますが、同様の取り付け方法で行ないます。



⑧1列目にアームレストのある車はアームレストの下部分をマジックテープで固定します。



⑨⑥で引き出した生地とカバーの背面をマジックテープで固定します。

2列目座面



①運転席側の座面はアームレストの下部からかぶせます。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



②カバーの切れ込みからシートベルトを取り出します。



⑤入れ込んだ生地を背面から引き出します。



③ラインがずれないようにカバーを全体にかぶせます。



⑥カバー側面外側の下部分をシートプラスチックカバーの中に入れ込みます。



⑦カバー側面外側のヒモをシートの背面に回します。



⑩⑤で引き出した生地をシート本体に貼り付け固定します。



⑧側面のヒモをシートの背面で絞り込み結び留めます。



⑪シートベルトの留め具の穴に生地を入れ込みます。



⑨カバーの前後を1列目座面同様ベルトで固定します(助手席側には無し)



⑫ラインを整えて2列目座面の完成です。

助手席側は一部形状が異なりますが

同様の方法で行います。

2列目背もたれ



①カバーを半分ほど裏返してシート
のラインに合わせてかぶせます。



④背もたれと座面の隙間に生地を
入れ込みます。



②ラインがずれないように左右均等に
引き下げます。



⑤入れ込んだ生地を背面から引き出し
ます。



③ヘッドレストの台座を出します。



⑥引き出した生地とカバーの背面をマ
ジックテープで固定します。



⑦肩口のレバーのあるネジをドライバーを使い緩めます。



⑧ネジを緩めるとプラスチック部分が浮くのでその隙間に生地を挟み込みます。ネジを戻します。写真のように仕上がります。



⑨2列目背もたれの完成です。
助手席側も一部形状が異なりますが同様の取り付け方法で行います。

3列目座面



- ①カバーを裏返してシートのラインに合わせてみます。
シートベルトの留め具が収まる部分をカバーはポケット状にしています。その位置からラインを調整して下さい。



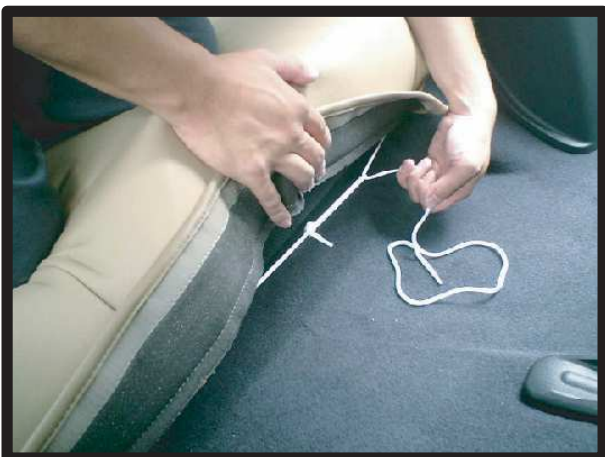
- ②ラインがずれないようにカバー全体をかぶせていきます。



- ④座面前方のカバーにマジックテープが付いています。それを③で縛ったヒモを巻き込むようにして、シート裏に貼り付け固定します。



- ⑤座面前方は写真のように収まります。



- ③座面後方から左右に回り、座面前方に出てきているヒモを、絞り込み結び留めます。



- ⑥ラインを整えて3列目座面の完成です。

3列目背もたれ



①最初に背もたれ裏のボードを外しておきます。



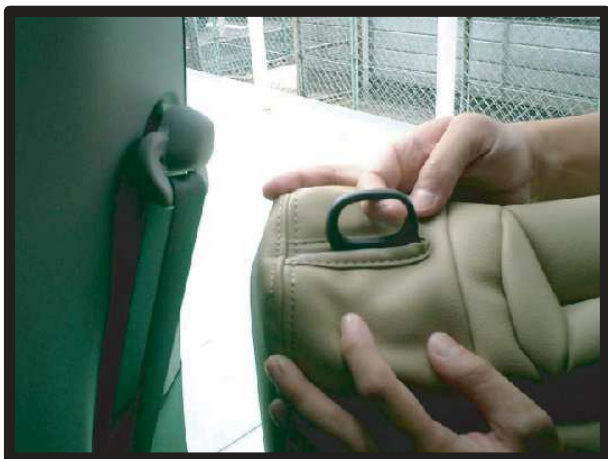
④ヘッドレストの台座を取り出します。



②カバーを半分ほど裏返してシートのラインに合わせてかぶせます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



③肩口にあるアジャスターをカバーの切れ込みから出します。



⑥⑤で入れ込んだ生地を背面から引き出す際、隙間が大変狭くなっています。カバーに付けてあるベルトを引き、生地を引き出します。

3列目背もたれ続き



⑦⑥で引き出した生地とカバーの背面をマジックテープで固定します。



⑧ラインを整えて3列目背もたれの完成です。
助手席側も同様の取り付け方法で行います。

ヘッドレスト(1、3列目)

写真別車種



①カバーの前後を確認します。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。ラインを合わせてかぶせていきます。



②カバーを左右均等に引き下げます。縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。



③ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーを被せます。

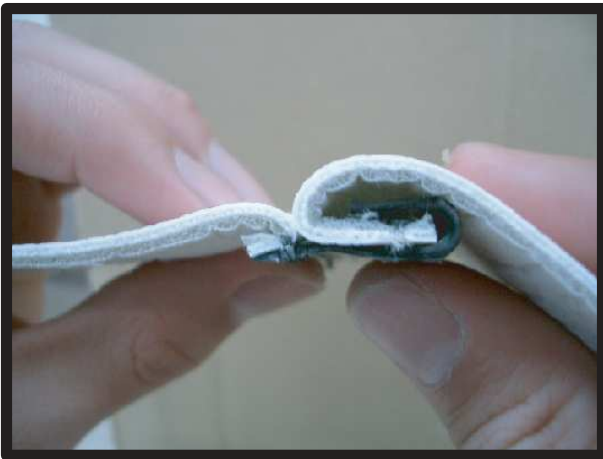
ヘッドレスト(2列目)



④プラスチックフックにて底面より固定します。



①ヘッドレスト下部分からカバーを入れ込みます。



⑤平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。(写真断面図)



②1列目と同様に固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。



③ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。

1 列目アームレスト



①カバーを半分ほど裏返してラインを合わせかぶせます。



②後部をマジックテープで固定します。



③ラインを整えて1列目アームレストの完成です。

2 列目アームレスト



①カバーを半分ほど裏返してラインを合わせかぶせます。



②ラインがずれないようにかぶせます。



③アジャスターをカバーの切れ込みから引き出します。



④後部をマジックテープで固定します。



⑤ドリンクホルダー部分は写真のように収まります。



⑥ラインを整えて2列目アームレストの完成です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

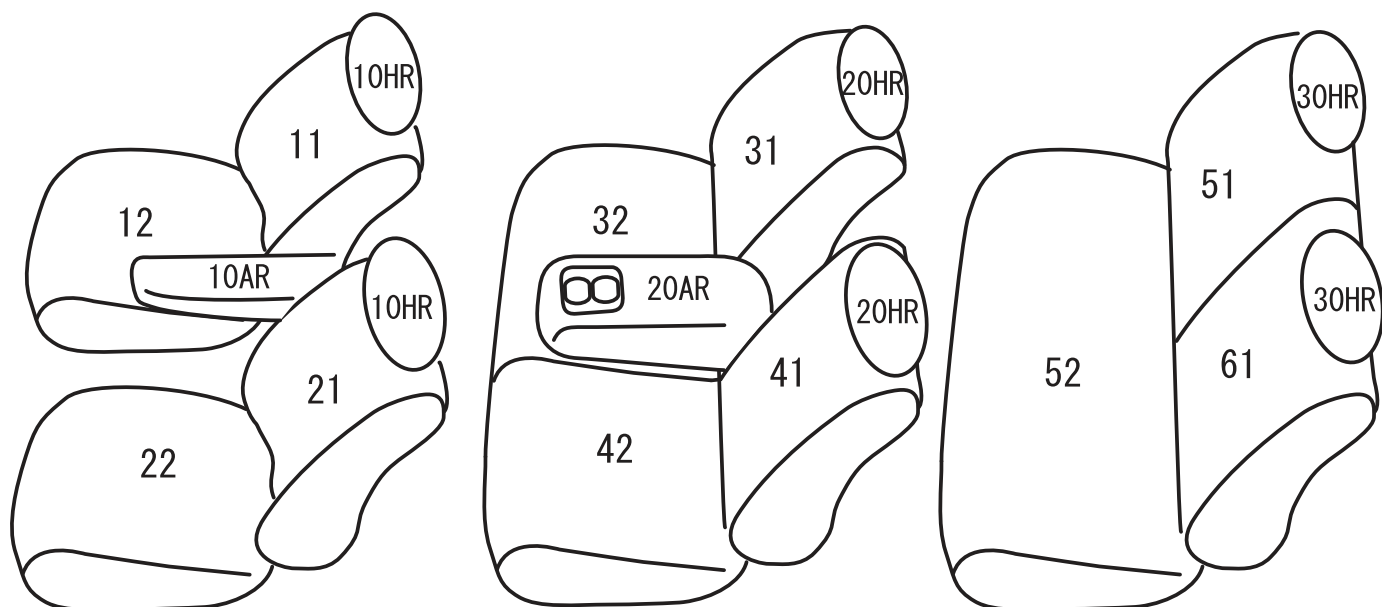
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

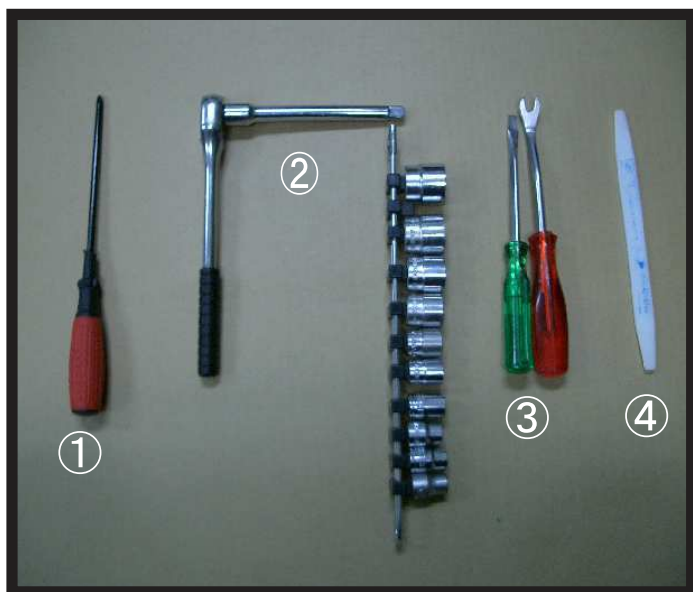
FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



*シート配置図は20xの標準タイプ
を使用しています

取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と④の工具
を使用します。

*この車種では、②と③の工具は
使用しません。